

令和3年度 1学期終業式 あいさつ

皆さん、こんにちは。早いもので、1学期の終業式を迎えることになりました。私も初めてとなる雄城台での1学期間の生活を終えたところですが、生徒の皆さんとの雄城坂でのあいさつで、毎日元気もらっています。ありがとうございます。また、通常の掃除に加えて今日は大掃除ということで、より一層学校がきれいになりました。重ねてお礼を伝えたいと思います。ありがとうございます。

さて、まずは1年生の皆さん、1学期を振り返って雄城高での生活には慣れたでしょうか？ 学校スローガンの一つである文武両道にすでに多くの1年生が取り組んでいると思いますが、確認しておきたいのは、毎日の授業の後、たくさんの生徒が放課後に部で活動すること、イコール文武両道ではありません。文武両道とは、それぞれが掲げた学習面や部活動面での目的実現のためにそれぞれが設定した目標の達成を目指して努力している雄城高生の一人一人の状態であると思います。では、今の自分を振り返ってみてください。努力していますか？ はにゃ？ では困ります。雄城台高校は、大学や進学先行きのエレベーターではありません。文武両道は実現させるものです。漫然と勉強と部活の毎日で終わることなく、誰のためではなく自分のために、ぜひとも文武両道を実現させるために目標達成に向けた努力を続けていってほしいと思います。

次に、2年生の皆さん、長いように思える高校生活ですが、この時点でほぼ前半の終了が近づいています。2学期からは高校生活後半へと入っていきます。1学期といわず入学してこれまでの高校生活を振り返り、後半もこのまま行けそうか、この辺を変えたほうがよい、もしくは変えるべきだ、といった具合にいったん立ち止まって確認をしてほしいと思います。なりたい自分はイメージできていますか？ もし、イメージできていないのであれば、まずは入学してこれまでの失敗や間違いを受け入れることから始めてください。あの時はダメだったねーと認め、きりをつけることです。そうしないと、自分はダメだと思い込んだままで、いつまでも先には進めません。その上で、これは始業式にも言ったことですが、イ

メージを「OG I メモ」に書き出して、いつも目に入るようにしておいてください。そして、なりたい自分になると決断してください。これからはこれをするんだと決めるとともに、したくないことはしないでやめる・断っていくという決断をして実行に移してください。これからの高校生活後半がなりたい自分に近づく充実した期間となるよう願っています。

最後に、3年生の皆さん、明日から受験に向けた大切な期間となる夏休みが始まります。現時点までの学習における自分の強みや弱みをしっかりとつかんで、この夏休みをどう生かし、この夏休みに何をして、どこまで届いておきたいのか、しっかりと計画的に過ごしてほしいと思います。高校を卒業する際の進路選択は、ほぼ今後の人生に直接つながる進路選択となるものです。テストや入試のことだけでなく、5年後10年後20年後30年後の自分の姿を思い描きながら、目論見を立てて学習に臨んでほしいと思います。いうまでもなく、人生はすでに始まっていて、間もなく成人・大人となります。自分のしたいこと・やりたいこと・なりたいことには自分できちんと責任を持てるよう、この夏休みを将来の人生につなげていってください。充実した高校生活最後の夏休みとなることを願っています。

ところで、あらためて全校生徒の皆さん、先日の校則の見直しに向けたアンケートには協力ありがとうございました。校則の見直しについては全国的な動きはもとより前任の校長先生からも引継ぎを受けていますので、生徒の皆さんの意見を踏まえて今後実際に見直しを進めていきます。一方で、社会に目を向けると、ついにオリンピックが始まります。そうはいっても、コロナ禍未だ収まらずで、デルタ株も気になります。九月祭も近づいています。私たちは私たちとして夏休み中も感染防止策に引き続き気を付けていきましょう。

終わりに、南アフリカでアパルトヘイトと戦ったネルソンマンデラ大統領の言葉を皆さんに送ります。 「It always seems impossible until it's done.」

何事も成し遂げるまでは不可能に思えるものである、という意味ですね。何事も、あせあせになる必要はありません。あわてずにあきらめずに、前へと進んでいきましょう。 以上で終業式の挨拶を終わります。